

治水事業

網走開発建設部の治水事業は、一級河川4水系（網走川水系・常呂川水系・湧別川水系・渚滑川水系）の河川改修、維持修繕及び河川管理、常呂川水系鹿ノ子ダムの維持管理を実施しています。

令和8年度は、第9期北海道総合開発計画を踏まえ、北海道が我が国に貢献するための強靱な国土づくり、安全・安心な社会基盤を形成するため河川整備の推進を図るとともに、農林水産業や観光等を担う「生産空間」の保持・形成に資する治水事業を実施します。

1. 流域治水の推進

気候変動に伴う水害の激甚化・頻発化に備えるため、これまでの河川管理者等による対策だけではなく、流域のあらゆる関係者が連携し流域全体で取り組む「流域治水」を推進します。

「流域治水」の考えに基づき、河道掘削、堤防整備等の治水対策をより一層加速するとともに、施設能力を上回る洪水の頻発化等を踏まえ、ハード・ソフト一体の事前防災対策を推進します。

2. 強靱で持続可能な国土の形成

～強靱な国土づくりへの貢献と安全・安心な社会基盤の形成～

◆ 「第1次国土強靱化実施中期計画」に基づくハード・ソフト対策の推進（網走川、常呂川、湧別川、渚滑川）

気候変動の影響や激甚化・頻発化する水災害に対応するため、「第1次国土強靱化実施中期計画」の考えに基づき、ハード・ソフト一体となった流域治水の取組を加速化・深化させた「流域治水プロジェクト2.0」をとりまとめるとともに、4水系の地域特性を踏まえた、河川における河道掘削、堤防強化、ダムの事前放流等を推進します。

「流域治水」の施策のイメージ

① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 雨水貯留機能の確保
 【国・市、企業、住民】
 雨水貯留浸透施設の整備、
 ため池等の治水利用

② 被害対象を減少させるための対策
 リスクの低いエリアへ誘導
 【国・市、企業、住民】
 土地利用規制、整備、移転促進、
 不動産取引時の水害リスク情報提供、
 金融による誘導の検討

③ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
 土地のリスク情報の提供
 【国・市】
 水害リスク情報の適地解消、
 多段階水害リスク情報を発信
 避難体制を強化する
 【国・市、市】
 長期予測の技術開発、
 リアルタイム浸水・決壊把握
 避難経路の最小化
 【企業、住民】
 不動産取引時の水害リスク情報
 提供、金融商品を通じた浸水対策
 の促進
 意見自治体の支援体制充実
 【国・企業】
 官民連携によるTEC-FORCEの
 体制強化
 浸水を早く排除する
 【国・市等】
 排水門等の整備、排水強化

令和8年度 治水事業の概要

事業別	地区別等	事業の概要	
河川整備事業	河川改修	網走川 常呂川 湧別川 渚滑川	河道掘削等 河道掘削等 堤防強化等 河道掘削等
	河川維持修繕	網走川、常呂川、湧別川、渚滑川	堤防管理、河川巡視、樋門（樋管）維持管理等
	堰堤維持	鹿ノ子ダム	防災操作、施設・設備点検整備、観測、流木処理等



河道掘削(常呂川)



堤防強化(湧別川)

◆ 河川維持修繕(網走川・常呂川・湧別川・渚滑川)

河川の適切な機能維持のため、堤防除草や河川巡視・点検を行うとともに、河川管理施設が十分機能するよう、必要な補修・更新を行っています。

また、地域との連携や河川利用の促進を図りながら、河川の維持管理を実施しています。



堤防除草状況(渚滑川)

3. 網走湖が抱える課題の改善

～水域に存在する水生生物の保全を含めた汽水環境の保全～

◆ 網走湖汽水環境保全

(網走湖)

網走湖では、令和7年9月に大規模な青潮が発生しました。その対策として、塩水遡上抑制のため建設された大曲堰の運用期間を延ばすなど柔軟な運用を実施していきます。

また、今後は気候変動による海面上昇等により、青潮やアオコの発生頻度が高くなることが想定されるため、モニタリングを実施しながら適切な対応をしていきます。



網走湖

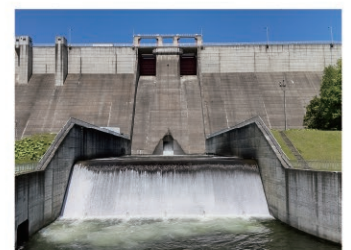


大曲堰運用状況

◆ 堰堤維持

○ 鹿ノ子ダム

常呂川上流に位置する鹿ノ子ダムは、洪水調節、流水の正常な機能の維持、かんがい用水及び水道用水の補給を目的とするオホーツク管内唯一の多目的ダムです。洪水時に確実な防災操作を行えるよう施設や設備の点検・整備、観測に加え、流木処理などの維持管理を実施しています。



防災操作(洪水調節)状況

◆ "気象"×"水害・土砂災害"情報マルチモニタ

気象情報、水害・土砂災害情報および災害発生情報等でスマートフォン等でまとめて閲覧することを可能としたポータルサイトが開発されています。

都市水環境整備事業

住民、企業、行政が連携し、その地域の河川が有している歴史や文化あるいは優れた景観を備えた貴重なオープンスペースを活かすことで、観光振興や健康増進等により地域活性化に貢献する「まちと水辺が融合した良好な空間形成(かわまちづくり)」を推進します。

○ 網走湖呼人地区かわまちづくり

網走湖呼人地区の湖畔沿いに河川管理用道路、取付道路の整備を行い、散策やイベント時にも活用するとともに、河川管理用通路沿いに親水護岸、緩傾斜整備、高水敷整正、利活用拠点を整備し、親水性向上を図ることで、水辺とまちをつなぐ人の流れや河川空間の賑わいを創出し地域活性化を目指します。



呼人地区かわまちづくり整備イメージパース



四季折々の川の自然環境や景観、水辺の活動、サイクリング環境等の川に関する情報を効果的に発信するなどし、地域住民や観光客の水辺利用や周遊等をサポートするとともに、地域の取り組みのネットワーク化を図り、地域の賑わいづくり・観光振興に貢献する「かわたびぽっかいどう」プロジェクトを推進します。